

歴史のまち

明石は、明石原人のいた古代から人々が暮らし、生活していたまちです。また、瀬戸内の美しい景色などが、「万葉集」で柿本人麻呂や山部赤人らに詠まれ、「源氏物語」や「平家物語」などの文学作品の舞台にもなっています。



08 私たちのルーツ? 明石原人

旧石器時代を生き残った原人の腰骨の化石と考えられるものが、昭和6(1931)年大久保町八木の海岸で発見されました。しかし、この化石は、太平洋戦争の空襲により焼失し、幻に…。その後、昭和60年(1985)年の西八木海岸の発掘調査で、6~7万年前の地層から人工の木器が見つかり、近畿地方で最古の人類が住んでいたことが明らかになりました。



明石原人腰骨のレプリカ
てしまい、幻に…。その後、昭和60年(1985)年の西八木海岸の発掘調査で、6~7万年前の地層から人工の木器が見つかり、近畿地方で最古の人類が住んでいたことが明らかになりました。

明石は哺乳類化石の有数の出土地

明石は、200~120万年前に生息したとされる「アカシゾウ」や「シカマシゾウ」という大型の鹿の化石が発掘されるなど、哺乳類化石の日本有数の出土地です。古代の明石の様子は、明石市立文化博物館で見ることができ、ぜひお出かけを。

プレゼント
文庫入場券など



アカシゾウの復元模型

09 明石の名前の由来となった伝説の「赤石」

林崎・松江海岸沖の海底に鎮座する赤銅色の岩。明石の地名の由来ともいわれる「赤石」は、止める恋人を振り切って美女に会いに行こうとした男が、林崎の沖で乗っていたシカを猟師に矢で射られ、その血で赤くなったといわれる伝説の石です。かつて海面から突き出していたときは、豊臣秀吉が見物に訪れたとも言われています。



平成20(2008)年の調査で発見された赤石

10 世界最古の恋愛小説「源氏物語」舞台となった明石



世界最古の長編小説として紫式部によって書かれた源氏物語。主人公「光源氏」は、失脚し明石へ流されてきます。市内には、光源氏が池に映る月を眺めて楽しんだといわれる「朝顔光明寺(鍛冶屋町)」のほか、「無量光寺(大観町・写真右)」、「戒光院善楽寺(大観町・写真左)」など、「明石の君」と結ばれる物語の舞台が今も残ります。

無量光寺(大観町・写真右)、「戒光院善楽寺(大観町・写真左)」など、「明石の君」と結ばれる物語の舞台が今も残ります。

11 「平家物語」舞台となった明石

平家一門が、厳島神社(広島県)に参拝する際に立ち寄ったといわれる戒光院善楽寺(大観町)には、平清盛を供養する塔があります。また、山陽電車人丸前駅から天文科学館に続く歩道上には、一の谷の合戦で亡くなった平経正の馬が葬られたところといわれる「馬塚」があります。他にも、人丸前駅の西側には、平忠度が源氏方の武将と戦い、敗れたといわれる両馬川旧跡の石碑(写真右)があり、その近くには、平忠度を供養して建てられた忠度塚(写真左)があります。



12 明石の歴史を今に伝える人丸山

明石海峡を一望できるロケーションに恵まれた人丸山には、明石にゆかりのある万葉歌人柿本人麻呂を祀った柿本神社や、江戸時代の俳人松尾芭蕉が明石で詠んだと言われる句碑があります。また、伏見城から門が移築された月照寺や、播磨三名水のひとつと言われ、人丸山から湧き出る「亀の水(写真)」があるなど、積み重ねられてきた歴史が今も残る場所のひとつで



13 中心市街地のルーツ 明石城(明石公園)

江戸時代初期、交通の要衝だった明石の地をおさえる国堅めの城として、二代将軍徳川秀忠の命により、小笠原忠真が築城した明石城。放物線を描いて反り立つ堅牢な石垣と、東西にある「巽櫓」と「坤櫓」(ともに国の重要文化財)が、見事な建築美を今に伝えています。また、城下町の町割り(今でいう都市計画)を行った人の中に、剣豪宮本武蔵がいたと伝えられています。



14 人気急上昇! 明石名物 玉子焼(明石焼)

板の上に卵色のふわふわ柔らかい丸い生地が並び、中にはプリプリのタコが。地元では「玉子焼」の名で親しまれている「明石焼」。昆布の旨みが効いただしにつけて熱々をいただけるお店が、市内に約70店舗あり、全国にもその名が知られています。

柔らかく ふんわりした理由

玉子焼は明石の名物で、たこ焼の元祖ともいわれています。たこ焼と大きく違うのは、だし汁につけて食べること。生地には玉子と小麦粉、じん粉を使っています。じん粉を使うと、小麦粉だけで作るより、柔らかくふんわりと仕上がります。

比べてみよう 玉子焼とたこ焼

	玉子焼(明石焼)	たこ焼
具	タコのみ	タコ、紅しょうが、ねぎなど
食べ方	だし汁をつける	ソースや青のりなど
焼き方	箆でひっくり返す	千枚通しでひっくり返す
盛り付け	あげ板に乗せる	木船に入れる



ご当地グルメの祭典 B-1グランプリで9位入賞!

「あかし玉子焼ひろめ隊」は、玉子焼(明石焼)を「あかし玉子焼」とPRして町おこしを行っている団体です。3年前からご当地グルメの祭典B-1グランプリに出場し、初出場の第5回厚木大会は入賞を逃しましたが、2年前に姫路で開かれた第6回大会で10位入賞。昨年北九州市で開催された第7回大会では、順位をひとつ上げ9位入賞を果たしました。また、市内の玉子焼店が集まる「明石焼(玉子焼)部会」でも、玉子焼の魅力を伝えるPR活動やイベントを実施し、明石のまちを盛り上げています。